

2024年9月10日

報道関係各位

三菱地所株式会社  
東京藝術大学

東京藝術大学で研鑽を積んだ若手芸術家が贈る、丸の内ならではの“芸術の秋”  
三菱地所賞受賞者による美術展とリサイタル

## 『藝大アーツイン丸の内 2024』開催

開催期間：2024年9月30日（月）～10月6日（日）

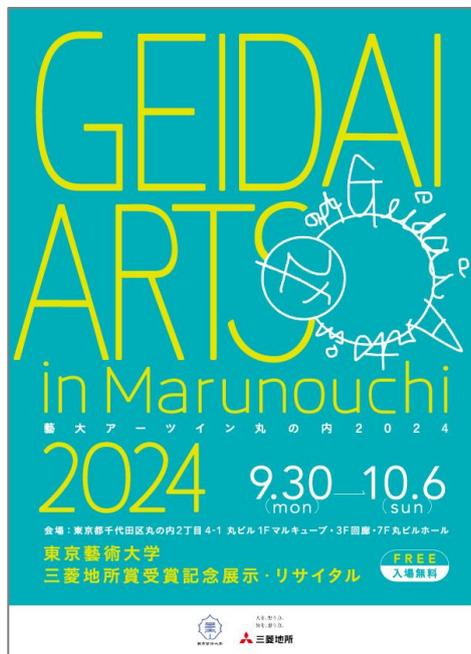
開催場所：丸ビル1階マルキューブ、3階回廊、7階丸ビルホール

三菱地所株式会社と東京藝術大学は、9月30日（月）～10月6日（日）の期間、「**藝大アーツイン丸の内 2024**」を開催します。

特設サイト：<https://www.marunouchi.com/pickup/event/4226/>

### 【藝大アーツイン丸の内とは】

国立大学法人東京藝術大学と三菱地所株式会社は、2007年より「藝大アーツイン丸の内」をスタートし、2008年より東京藝術大学で研鑽を積んだ将来の飛躍が期待される若手芸術家に「三菱地所賞」を授与しています。丸の内の象徴である丸ビルを会場に、受賞者を紹介・表彰するプログラムとして、展覧会と記念リサイタルを開催します。

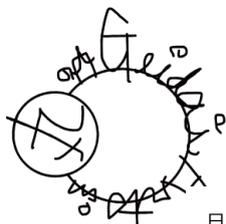


18回目の開催を迎える本年は、美術部門8名、音楽部門6名の14名の若手アーティストが「三菱地所賞」を受賞しました。美術部門は美術学部の卒業・修了作品展に出品された作品から特に優秀な制作者に、音楽部門は音楽学部・大学院音楽研究科を優秀な成績で卒業した学生の中から特に優れた演奏家に賞が贈られます。

会期中は、**丸ビル1階マルキューブ、3階回廊で「三菱地所賞」美術部門受賞者の受賞記念作品展示および、7階丸ビルホールでは同賞音楽部門（ピアノ専攻・管打楽専攻・声楽専攻・弦楽専攻・邦楽専攻）の各受賞者による受賞記念リサイタル**を実施します。

国内唯一の国立総合芸術大学である東京藝術大学の中でも特に将来の飛躍が期待される若手芸術家が贈る、丸の内ならではの“芸術の秋”を存分に味わっていただけます。

三菱地所は「藝大アーツイン丸の内」を礎に、今後もより一層産学連携を強化し、来街者が芸術に親しむ機会の創出および、若手アーティストの更なる躍進を支援してまいります。



日比野 克彦（東京藝術大学長）デザインの本イベントロゴ

### <主催者メッセージ>

三菱地所は、まちづくりを通じて社会に貢献することを会社の基本使命に据え、全社員が一丸となってまちづくりに取り組んでいます。

2022年に東京藝大と「包括連携協定」を締結し、アートが持つ力を介して個々のクリエイティビティを高め、新しい産業の創出を促進し、国内外の社会課題の解決に寄与するという理念を共有して、産学連携の取り組みを強化しています。

「藝大アーツイン丸の内」を通じて、若手アーティストが放つ力とエリアの就業者とのコラボレーションにより、丸の内の多様性を深め、新たな価値を創出し、一層魅力あるまちづくりを目指して参ります。

**中島 篤（三菱地所株式会社 執行役社長）**

人間は、いろいろなものと繋がって生きています。いわゆるアトリエだけがあればアートが生まれるのではなく、建物、建物が建っている地域、地域の歴史、その地域で働く人々など、あらゆるものの関係性の中からアートは生まれていきます。藝大アーツイン丸の内では、社会が包括するものすべてを意識し、アートにメッセージを乗せて、丸の内から世界へ発信していくことができると考えています。アートは「専門性の高いもの」「日常生活にはあまり関係のないもの」と思われがちで、一般的にも「アートが苦手」という言い方になってしまうことがあります。アートはスキルでもやり方でもなく、感動できる現象的なものです。アートはすべての人たち、すべての領域を繋ぐことができます。そのようなメッセージを、企業や地域との連携を通して発信していくことで、人々の固定観念や先入観を大きく転換していくことが重要だと考えています。

**日比野 克彦（東京藝術大学長）**

### ■東京藝術大学「三菱地所賞」受賞者

【美術部門】8名



▲鹿内 日向子（日本画）  
《深淵にふれる》



▲内野琳央（油画）  
《青いくぼみ》



▲柴田 真央（彫刻）  
《Blue pledge》



▲久保 夏希（工芸）  
《軀》



▲太田 魁（デザイン）  
《MANUALS》



▲白 家明（建築）  
《華埠觀察録》



▲尾形 凌（先端芸術表現）  
《涅槃図 2024》



▲橋本 愛未明（アニメーション）  
《whimsies》

【音楽部門】6名



▲島多 璃音 (ピアノ)



▲川本 伶美 (オーボエ)



▲寺島 弘城 (テノール)



©YOSHINOBU FUKAYA/aura.Y2

▲西田 幸里海 (ソプラノ)



▲落合 真子 (ヴァイオリン)



▲岩本 留理子 (長唄)

「藝大アーツイン丸の内 2024」開催概要

- <開催日時> 2024年9月30日(月)～10月6日(日)  
<場所> 丸ビル1階マルキューブ、3階回廊(美術展示)、7階丸ビルホール(リサイタル)  
<入場> 無料  
<主催> 三菱地所株式会社、東京藝術大学  
<後援> TOKYO MX  
<特設サイト> <https://www.marunouchi.com/pickup/event/4226/>

「藝大アーツイン丸の内 2024」会期中のコンテンツ

【三菱地所賞受賞セレモニー】

- <日時> 9月30日(月) 13:30～14:30  
<場所> 丸ビル1階マルキューブ  
<スケジュール(予定)>  
・セレモニー演奏(演奏者:東京藝術大学)  
・主催者挨拶(東京藝術大学長 日比野 克彦、三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤)  
・三菱地所賞 授与式  
・フォトセッション

## 【三菱地所賞 美術部門 受賞記念展示】

美術部門受賞者の作品展示を行います。東京藝術大学の中でも特に将来の飛躍が期待される、若手芸術家たちに8名による様々な分野の作品を余すところなくお楽しみいただけます。

<日時> 9月30日（月）～10月6日（日） 11:00～20:00

<場所> 丸ビル1階マルキューブ・3階回廊（入場無料）

\*9月30日（月）はオープニングセレモニー終了まで、一部展示作品の鑑賞がしにくい可能性があります。

## 【三菱地所賞 音楽部門 受賞記念リサイタル】

器楽、声楽、邦楽など6名の受賞者によるコンサートを、3日間にわたり入場無料でお楽しみいただけます。

\*本公演は【入場無料・全席自由】です。開演60分前にホール入口で入場整理券を配布します。

\*就学前のお子さまの同伴・入場はできませんのでご了承ください。

<日時・アーティスト>

10月4日（金）19:00～20:30 島多 璃音（ピアノ）

10月5日（土）13:30～15:00 川本 伶美（オーボエ）

18:30～20:00 寺島 弘城（テノール）、西田 幸里海（ソプラノ）

10月6日（日）13:30～15:00 落合 真子（ヴァイオリン）

18:30～20:00 岩本 留理子（長唄）

<場 所> 丸ビル7階丸ビルホール（入場無料・全席自由）

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内  
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ<sup>※</sup>」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124\\_marunouchinext.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf)

### <本件に関する報道関係の方のお問合せ先>

藝大アーツイン丸の内 2024 広報事務局（平日 10:00～18:00）担当：妹尾・細川・山本  
TEL：03-6869-7881 / E-mail：[marunouchi-art@ohanapr.co.jp](mailto:marunouchi-art@ohanapr.co.jp)

### <本件に関する一般の方のお問い合わせ先>

丸の内コールセンター [TEL：03-5218-5100](tel:03-5218-5100)（11:00～21:00）

※但し、日曜・祝日は 20:00 まで（連休の場合は最終日のみ 20:00 まで）